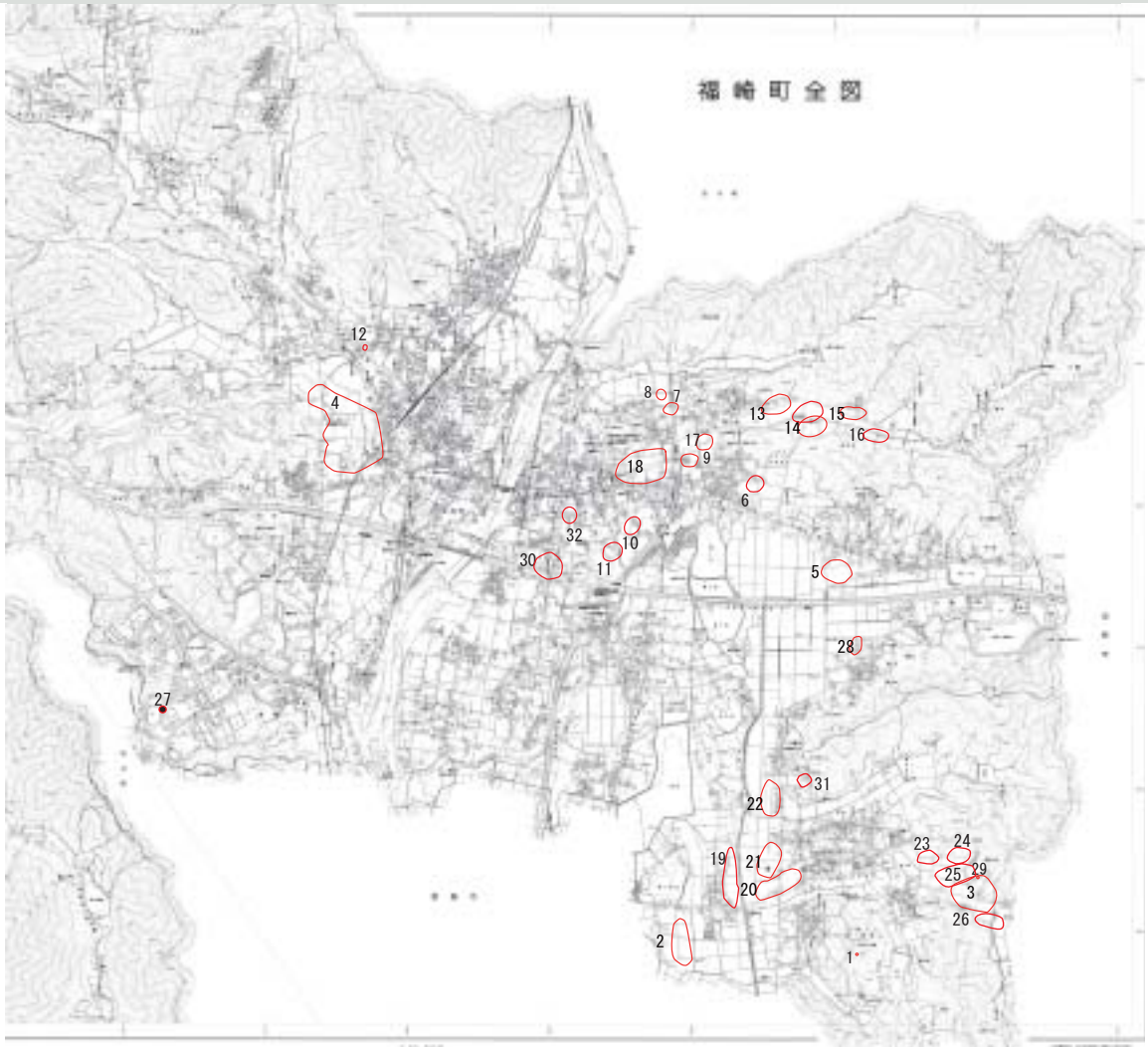


ならじだい

## 奈良時代～

律令期の町内では、播磨国風土記に出てくる「神前郡」の地名と同じ名前が載っている木簡が奈良県の平城宮跡からも見つかっています。

律令期の遺跡としては、八千種庄福井谷から須恵器の窯跡からで失敗した製品が大量に捨てられた遺跡が見つかっています。生産する遺跡という特徴だけではなく、祭祀に関わる「土馬」「木製の仏像」「木製の齋串」などが見つかり役所的な施設の存在を匂わし、近くにある文治・文治口遺跡なども含めて遺跡群となると考えられます。また字名で「ふみを治める」という地名からも文字を使うことのできる官人の存在が考えられます。また高岡地区の矢口遺跡では、官人の正装に必要な腰に巻くベルトの金具の一部が見つかっています。



- |              |                |                |
|--------------|----------------|----------------|
| うばがふところごほ    | ふくだむりょうじ       | やちぐさしやうみやのいけさわ |
| 1. 姥懐古墓      | 12. 福田無量寺跡     | 23. 八千種庄宮ノ池沢遺跡 |
| たまやいせき       | かじたにこしまえ       | やちぐさしやうぶんじ     |
| 2. 玉屋遺跡      | 13. 加治谷越前遺跡    | 24. 八千種庄文治遺跡   |
| ふくいだに        | かじたにおおがいち      | やちぐさしやうぶんじぐち   |
| 3. 福井谷遺跡     | 14. 加治谷大垣内遺跡   | 25. 八千種庄文治口遺跡  |
| みやのまえ        | かじたにかきのうち      | やちぐさしやうひろしば    |
| 4. 宮ノ前遺跡     | 15. 加治谷垣ノ内遺跡   | 26. 八千種庄廣芝遺跡   |
| にしおおぬき       | かじたにおおたに       | ひのきだに          |
| 5. 西大貫遺跡     | 16. 加治谷大谷遺跡    | 27. 檜谷遺跡       |
| だいまんいせきいけだちく | かじたにやぶしたごたんぼた  | たいのまえ          |
| 6. 大門遺跡池田地区  | 17. 加治谷敷下五反畑遺跡 | ふくいだにかまあと      |
| きたのてらにし      | きたのさんぶち        | 29. 福井谷窯跡      |
| 7. 北野寺西遺跡    | 18. 北野散布地      | みなみたわらおけがわ     |
| きたのてらやまにし    | やちぐさしやうきようだ    | 30. 南田原楠川遺跡    |
| 8. 北野寺山西遺跡   | 19. 八千種庄屋京田遺跡  | やちぐさよでんおおたに    |
| だいまんおかのした    | やちぐさしやうふるやしき   | 31. 八千種余田大谷遺跡  |
| 9. 大門岡ノ下遺跡   | 20. 八千種庄古屋敷遺跡  | にしたわらどうのまえ     |
| にしたわらかみのだ    | やちぐさしやうきたばさみ   | 32. 西田原堂ノ前遺跡   |
| 10. 西田原上野田遺跡 | 21. 八千種庄北挾遺跡   |                |
| にしたわらまえだ     | やちぐさしやうほるか     |                |
| 11. 西田原前田遺跡  | 22. 八千種庄春日遺跡   |                |

窯



ふくだいにいせき  
福井谷遺跡

窯跡からの窯壁などが付着し、須恵器同士が重なりくっついた状態



ふくだいにいせき  
福井谷遺跡

須恵器の窯跡から廃棄された須恵器の蓋



やちぐさしょうきたばさみいせきほか  
八千種庄北狭遺跡他



しび  
鴟尾の破片

ふくだいにいせき  
福井谷遺跡  
(8世紀後半)

墓



しびかん  
鴟尾棺

うぼがふところこぼ  
姥懐古墓 (奈良時代のお墓)

仏

町内最古の仏像



正面 背面  
木製の仏像

ふくだいにいせき  
福井谷遺跡  
(奈良時代の8世紀後半)

祭

いぐし  
齋串



うまがた  
馬型

木の枝や薄い板・細い角材を串状に作ったもの。神を招く時の依代、神への供物、また災いを除ける祓いの道具など

ぶんじいせき  
文治遺跡 (木製品)



ひとがた  
人形



どば  
土馬

ふくだいにいせき  
福井谷遺跡  
(土製の馬)

馬の形をしたものを頭や足をあとでわざと壊しています

福田無量寺跡

1987年に固寧倉の建て替え作業が行われた時に多数の瓦片が見つかり、瓦葺建物があったことが判明しました。



じゅうけんもんまる  
重圏文丸瓦

(奈良時代～平安時代)

矢口遺跡



こんどうせい  
金銅製の帯金具

官人の身分を証明する道具の一つ。



じゅんぽう  
巡方と革帯の復元図



赤い部分に革が残る。

